競技注意事項

1. 本大会は 2012 年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会申し合わせ事項により実施する。
2. 国立競技場使用上の注意
 - 1) 当該種目競技者以外は、競技エリア、ダッグアウトへの立ち入りを禁止する。
 - 2) 更衣室は指定された場所を厳守して使用すること。また、荷物は大学で責任を持って管理すること。
(更衣室は使用した大学が使用後清掃すること)。
 - 3) 競技場は全天候舗装である(競技規則第 143 条の競技用靴に関する条項を参照)。
 - 4) 競技場内におけるガムテープ等での貼り付けは厳禁とする。
 - 5) 競技場内での全ての電源の使用を禁止する。見つけた場合、厳重に注意する。
3. 練習について
練習は、回廊のみを使用すること。ランプ下直走路、ダッグアウトでの練習は一切禁止とする。また、国立競技場周辺、及び駐車場での走行は事故防止のため厳禁とする。
4. ナンバーカードについて
 - 1) ナンバーカードは大学受付の際に正規のものを 2 枚配付する。
 - 2) ナンバーカードはそのままの大きさを胸と背に確実につけること。
 - 3) 招集時に配付する腰ナンバー標識を両腰につけること。この腰ナンバー標識はレース終了後に回収する。
 - 4) ナンバーカードの地色・数字は、男子は黄色地・黒数字、女子はピンク地・黒数字とする。
5. 応援について
 - 1) スタンドからの応援は正面スタンドのみとする。また、トラック面(レーン外側)で応援することもできるが、ホームストレートでの応援は一切認めない。なお、応援でトラック面に入る際は北入場口(100m スタート地点側)から入ること。
 - 2) メガホン、鳴り物等による応援は一切認めない。
 - 3) 正面スタンドでの大学を明示するもの(部旗、横断幕、幟等)の使用・掲出は一切禁止とする。
 - 4) 応援者のトラック内での飲食は厳禁とする。
 - 5) 競技場保護のため、競技エリアへの革靴やヒールのある靴での立入は禁止する。
 - 6) 競技中は必ず現場審判員の指示に従って応援すること。当該審判員もしくは学連役員の指示を無視した場合は退場を命じることもあるので注意すること。
6. 招集について
 - 1) 競技者招集所は南入場口(フィニッシュ地点付近)に設置する。招集開始時刻は各組競技開始時刻 30 分前とし、招集完了時刻は各組競技開始時刻 20 分前とする(招集完了時刻は競技日程を基準とする)。

- 2) 招集時は受付で配付したナンバーカードをつけたレース用ユニフォームを着用の上で行なうこと。
なお、ナンバーカードの着脱は競技エリア外で行なうこと。
- 3) 競技者の競技エリアへの入場は担当審判員の指示による。
- 4) 代理人による点呼は認めない。

7. 棄権について

- 1) 大会前日までに棄権が確定している場合は棄権届（本連盟 HP に記載）に必要事項を記入押印し、11月23日（金）18時までにFAXにて本連盟へ提出すること。
- 2) 当日、病気または事故等により、やむなく棄権する場合は不出場届（大会本部指定の用紙を招集所に用意）に必要事項を記入押印し、競技者係（招集所）に提出すること。

8. 競技について

- 1) 計時はすべて電気計時（0.01秒）とする。
- 2) 男子10000mにおいて、スタート後、32分00秒を経過しても残り1周に達しない競技者は失格とし競技を中止させる。
- 3) 給水は主催者側で水及びスポンジを準備し、給水場所はバックストレート側とする。給水後のコップ、スポンジについては他の競技者の妨害になるような捨て方は厳禁とする。

9. 更衣室について

- 1) 男子更衣室はB～E、女子更衣室はFに設置する。（競技場見取り図参照）
- 2) 貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者が責任を負うことはない。

10. 商標について

競技者が競技場に商品名のついた衣類、バッグ等を持ち込む場合は「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。基準をこえる商標については必ずガムテープ等を貼って隠すこと。

11. 応急対応・緊急車両の手配について

- 1) 救急車などの緊急車両などを手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り大会本部および競技場側の許可なく手配しないこと。手配する場合は大会本部より車両の手配を行うので、その際は詳細を含め大会本部に連絡すること。
- 2) 競技中の事故による怪我等の場合大会本部で応急処置を行うが、以後の治療費等は本人の負担とする（競技者は保険適用）。また、事故の結果について本連盟は責任を負わないものとする。

12. その他

- 1) 競技会において競技者はビデオ、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内へ持ち込んではいない。
- 2) 競技運営上、多少競技日程を変更する場合がある。
- 3) 競技エリア内への競技者の付添は一切認めない。なお、南入場口の招集所は競技エリア内とする。
- 4) 国立競技場開門及び閉門について
開門時刻を7時00分、閉門時刻を20時00分とする。

5) 本大会は、不正スタート1回で失格とする。

6) 駐車場について

各大学車輛の競技場構内への進入は禁止とする。ただし、荷物搬出入券を持参している場合に限り南車門からの入場を許可する。その際、競技場構内での駐車は禁止とし、荷物の積み下ろし後は周辺のコインパーキング等に移動すること。荷物搬入券が必要な大学は本連盟まで申し出ること。

7) 盗難・紛失について

主催者側で預かった遺失物等については学連控室（小1会議室）で管理するが、その他のものについては一切責任を負わない。

8) 大学で出したゴミは、必ず大学側で持ち帰ること。

9) その他不明な点は大会総務まで問い合わせること。